



調査研究活動



子ども理科科学教室

## 私たちは何をめざすか

私たちの暮らしは、エネルギー、食料、住まい、交通や通信、医療、環境といったさまざまな面で科学技術が深くかかわっています。だとすれば、科学技術の行く末をみすえ、それをよりよい方向に導くことに、私たち市民一人一人の思いが生かされるべきでしょう。ところが、たとえば身近なハイテク製品や便利さをうたった技術に対して「これはほんとに大丈夫なの？」という気持ちをいただいたときに、ではその技術をどう理解し、不安や疑問をどう伝え、どう解決の道をひらいていけばよいのかが、なかなか見えてこないのです。

市民科学研究室（市民研）は、そうした市民の間いかけから出発して、素人の知恵と力を結集して「市民にとってよりよい科学技術とは」を考え、提言するNPOです。

→詳しくはホームページをご覧ください

[www.shiminkagaku.org](http://www.shiminkagaku.org)

# 市民研

NPO法人 市民科学研究室  
Citizen Science Initiative Japan



市民科学講座(隔月)



連携事業・受託調査



ワークショップ

市民にとってよりよい科学技術とは

## 市民研が掲げる2つの理念 「リビングサイエンス」「市民科学」

「リビングサイエンス」とは「生活を基点にした科学」。さまざまな形で生活に入り込んでいる技術や科学知を、市民が主体となってよりよい暮らしに向けて選択し、編集し、活用し、研究開発を適正に方向付けていくという多面的な活動です。

「市民科学」とは、「市民の、市民による、市民のための科学」。複雑で高度な専門知に立ち入らねばならない場合であっても、市民がそれを回避せず、しかも専門の細分化に足をすくわれることなく、生活の総合性をみすえて問題解決にあたるのが鍵になります。

## 市民が変わる、科学を変える

市民研は、市民自身の問題認識力を高めるための講座や勉強会の運営を基礎にして、専門家や政策立案にたずさわる人々にもうまく働きかけながら、次の3つを促進しています。

- 1) 科学技術に関わるさまざまな意思決定や政策形成への市民参加
- 2) さまざまな社会問題の解決に向けた専門知の適正な活用と市民が主体となった調査研究
- 3) 持続可能で生き生きとした生活の実現に役立つ科学研究や教育

### ●あなたの参加をお待ちしています!

- 『市民研通信』(無料:このウラ、毎月更新)を知人に手渡す  
20部まで送料負担なしでどこへでもお届けします
- 市民科学講座や市民研主催のイベントに足を運ぶ  
ホームページの「お知らせ」でチェックして会場へ
- 関心のあるテーマでの研究会に参加する  
ホームページで「活動日誌」をチェックした上でご連絡を
- 会員になって、市民研を恒常的に支える  
右記をご覧ください

### NPO法人 市民科学研究室

〒113-0022 東京都文京区千駄木 3-1-1  
団子坂マンション 公園側棟  
tel 03-5834-8328 fax 03-5834-8329  
メール: renraku@shiminkagaku.org

### ◎市民研の会員を募集しています!

会員申し込みはホームページの入力フォームから受け付けています。お電話でのお問い合わせにも応じています。

- ★レイチェル会員……年会費 10,000 円
- ★ダーウィン会員……年会費 3,000 円

- ・レイチェル会員には総会における議決権があります。また、メーリングリストなどをとおして市民科学研究室の運営・活動企画のための議論に直接参加することができます。
- ・レイチェル会員には市民科学研究室が発行するブックレットなどの有償の出版物が無料で郵送されます。

### ◎会費の送金方法

郵便振替口座、銀行口座、PayPal の3つがあります。

- ・郵便振替: 加入者名「市民科学」 00160-4-608503
- ・三菱東京UFJ銀行: 本郷支店 普通預金口座: 4592759
- ・PayPal: オンラインでの送金です。市民研ホームページにてご案内しています。